

## これまでの学習内容の応用

**次の文章を、読みやすく書き改めなさい。**

今月は本当にせわしない1ヶ月になりました。まず、4日から有給休暇をとって、日本に一時帰国。といっても公私兼ねていましたので半分は仕事のことも考えながらといったところでしたが。最初の1週間弱は故郷の長崎でゴロゴロして、その後長年生活していた大阪で3日ほど滞在。何人かにあいさつして、さらに東京へ行って仕事をいろいろ。そこから飛行機でまた長崎に一度戻って、アンカラに戻る前の最後の買い物などをすませてから、福岡、仁川経由で20日にトルコに帰国した次第でした。

この間にも本当にいろいろなことがあって（何があったかは言わなくてもわかるでしょう…）、その瞬間に日本にいたことが果たして運が良かったのかどうだったのかはまだわかりません。しかし、まさしく激動の時期にこの国と関わっているのだなあということを、戻ってきてから再び日常生活に戻っていくにつけ痛感しています。いっぽうで、日本のテレビでの解説にいろいろ違和感を感じたりもしているところです。

せわしなく7月が過ぎていったもう一つの理由は、引越しです。

これまで1年半ほど、アンカラ市の郊外の方に住んでいたのですが、周辺環境はともかくとして、なんせ職場が遠くて時間のロスが玉にきずだったのです。で、移動時間に本など読めるだろうと言っていたのですが、じっさい交通手段はそこまで便利ではないことに気付かされます。たとえば、運行している本数自体が思ったほど多くなかったというこ

## Ankara Üniversitesi JPN328 Yazılı Anlatım II

と。あるいは、車内で本を読みづらい。バスなら運転は荒すぎるし、ドルムシュ（乗り合いのミニバス）もまず座れるチャンスが少なすぎるし、立っていると当然のごとく運転が荒いなどで本は読めない。もっとも運転がゆるやかな地下鉄も、本数は少ないし（15分に1本くらい？）、車内で本など読んでいると目立つし。そういうのが気になってしまうと、あーもういいや、読むのやめよう、ということになって結局何もしないで移動しているだけ、ということになってしまっていたのです。

そんな状況を打開しようということで、もう少しアクセスのいい場所、職場からもそれほど離れていなくて、しかしそこそこ静かなところ、という絶好の場所に引っ越すことにしたのであります。すでに引越し先の物件は契約していたので、20日に帰国後、急いで荷造りして業者等々に依頼して、荷運びを終えたら荷ほどこきして住所登録であちこち行ったりきたり。今週末はようやく少し落ち着いたか、といったところです。

異国の地でのこういうイベントは、いろいろ大変なんだなあということがよくわかりました。同時に、一人では何もできない（できるんだろうけど時間と労力の浪費が半端ではない）ということ、人は助け合ってこそなのだなあということを痛感した1ヶ月でありました。

（引用元 URL: [https://researchmap.jp/joi7kl0pn-1887506/#\\_1887506](https://researchmap.jp/joi7kl0pn-1887506/#_1887506) 原著者の許可を得た上で、文章を一部改変・加筆してある）

2. 次の E メール の文章を適切なものに改めなさい。

東京トルコ協会 田中さん

先日は日本トルコ友好記念パーティーにご招待いただき、どうも  
ありがとうございます。

返事をしばらくしていなくて、お待たせしてしまっごめんなさい。

13日の夜は都合が悪いので、行かないことにしました。参加予定の  
みんなによろしく伝えといてください。あと、30日の年度末会議には  
留学生のアイシェと一緒にいくつもりでいるんで、登録の方よろしく  
お願いしますね。

それじゃ。

砥部 真

\*\*\*\*\*